

第4次厚真町総合計画 実施計画シート

事業名	新生児誕生記念品事業	担当課	担当グループ	作成者(職・氏名)
		3 住民課	34 子育て支援グループ	主幹・佐々木春香

実施計画年度(期間)
R 4 年度 ( R4 ~ R6 )

事業評価対象年度
R 3 年度

1 基本事項

事業区分	事業開始年度	令和 1 年度	事業主体	1 町	会計区分	1 一般	予算科目				
	事業終了年度	令和 7 年度		03		02	01	事業1	事業2	性別別経費	
事業の性質	法令に基づかない自主的事业						条例等の有無	有			
根拠法令・例規計画等	厚真町新生児誕生記念品事業実施要綱										
総合計画	基本目標	1	人が輝くあつま								
	基本施策	1	子ども・子育て支援の充実								
	施策項目	13	子育て支援の充実								
	復旧・復興計画	99	その他								
	総合戦略	31	(ひと) 子育てしたいまちづくり								
政策展開方針 (R2~R6)	大項目	9	その他								
	中項目	9	その他								
	施策項目	9999	その他								

2 事業概要 (Plan)

事業の目的	北海道胆振東部地震後に誕生した「新しい生命」のスタートを地域が支え、限りある生命の営みを未来につなげていくことを目的に、新しい町民を温かく見守り支え合う地域コミュニティ再生の役割を担う。
事業の内容 (手段・方法等)	君の椅子「プロジェクト」が実施する取組に参画し、新たに町民となった新生児1人につき世界的デザイナーによるデザインで、品質の高さで知られる旭川家具の職人による手により製作された「君の椅子」1脚を贈呈する。 併せて、町内の木工芸作家による木工芸品(食器セット)を贈呈する(R2~)  【プロジェクト参加自治体(12自治体)】 東川町・剣淵町・愛別町・東神楽町・中川町・真狩村・神恵内村・留寿都村・泊村・厚真町・中頓別町・葛尾村(福島県)
対象	該当年の1月1日~12月31日までに出生した町内在住の新生児、または該当年の1月1日~12月31日までに出生し厚真町に転入した新生児
成果目標	子育て支援の充実

3 実施結果 (Do)

① 事業費

単位:千円

事業費の推移	H28(前期1)	H29(前期2)	H30(前期3)	R1(前期4)	R2(前期5)	R3(後期1)	R4(後期2)	R5(後期3)	R6(後期4)	R7(後期5)
	決算・決算見込み・予算・計画	決算・決算見込み・予算・計画	決算・決算見込み・予算・計画	決算・決算見込み・予算・計画	決算・決算見込み・予算・計画	決算・決算見込み・予算・計画	決算・決算見込み・予算・計画	決算・決算見込み・予算・計画	決算・決算見込み・予算・計画	決算・決算見込み・予算・計画
事業費	0	0	0	1,280	2,671	1,586	1,927			
特定財源	国支出金	0	0	0	0	0	0			
	道支出金	0	0	0	0	0	0			
	町債	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	1,280	1,800	1,500	1,500		
一般財源	0	0	0	0	871	86	427			
人件費 (@4,000*時間数)	0	0	0	0	200	200	200			
積算根拠	/					新生児誕生記念品1,140 職員旅費1 消耗品費36 通信運搬費14 備品購入費120 諸会議負担金275	新生児誕生記念品1,500 職員旅費5 消耗品費7 通信運搬費24 備品購入費41 諸会議負担金350			
主な年次計画 (取組)						/				
ヒアリング 指示事項 ※企画調整G記入欄										

② 実績・成果

指標名称 (前期)		H28 (前期1)		H29 (前期2)		H30 (前期3)		R1 (前期4)		R2 (前期5)		R3 (後期1)		R4 (後期2)		R5 (後期3)		R6 (後期4)		R7 (後期5)	
		数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位
主な活動指標	目標	0	人	0	人	0	人	全贈呈対象新生児	人	全贈呈対象新生児	人	全贈呈対象新生児	人	全贈呈対象新生児	人	全贈呈対象新生児	人	全贈呈対象新生児	人	全贈呈対象新生児	人
	実績	0	人	0	人	0	人	41	人	31	人	22	人	0	人	0	人	0	人	0	人
	達成度	—	%	—	%	—	%	100	%	100	%	100	%	—	%	—	%	—	%	—	%
※数値化できない活動内容や指標の変更等について記載する																					
主な成果指標	目標																				
	実績																				
	達成度																				
※数値化できない成果や指標の変更等について記載する																					
〇地域ぐるみで子育てを応援する意識の醸成 〇「子育て支援のまち」のイメージの確立																					

4 事業の評価 (Check)

評価項目	評価の視点	評価結果	説明
妥当性	実施主体・目的・対象・手段等は公平かつ妥当か？	A	新たに町民となった新生児とその保護者に対し、地域として「新しい生命」のスタートを祝うとともに、子育て支援の一つとして「生まれてきてくれてありがとう」の気持ちを込めて本事業を実施していることから、妥当であると考えます。
有効性	期待された成果が得られたか？	A	贈呈を受けた保護者からは好評の声をいただいております、経済的支援ではないが、子育て支援の充実に資する効果は得られていると考えます。
効率性	コスト面からみた費用対効果は適正か？	A	世界的デザイナーによるデザインで、品質の高さで知られる旭川家具職人の製作による椅子で、子どもの生年月日と名前が刻まれた世界に一つだけの椅子を贈呈する事業であり、費用対効果は高い。

※評価結果は、A：妥当である B：概ね妥当である C：あまり妥当でない D：妥当でない で評価する

5 今後の方向性・課題・改善提案等 (Action)

予算	継続 (現状維持)	サービス	継続 (現状維持)	方向性	現状維持
理由	本事業は北海道胆振東部地震を機に開始した事業であり、震災の影響を受け、少子高齢化も進む本町において、新たな生命の誕生を地域で温かく見守り支え合うコミュニティの再生・構築につながるものであり、継続すべきものと考えます。				
課題および改善提案	子育て世代以外の住民に対しても、本事業の取組を理解していただき、町ぐるみで子育てを支援していく雰囲気醸成し、また町外に対しても「子育て支援のまち」であることをアピールするために、積極的に情報発信を行う必要がある。				

※予算・サービスは「継続 (拡大・現状維持・縮小)」および「終了」から、方向性は「拡大」「現状維持」「縮小」「終了」から選択する。

6 内部評価 (本欄は、内部評価委員会で使用するため事業担当課は入力しないでください。)

予算	継続 (現状維持)	サービス	継続 (現状維持)	方向性	現状維持	意見
						地域ぐるみで子育てを支える環境づくりに資することから、現状維持による事業継続が妥当である。ただし、贈呈を受けた保護者の満足度等について効果測定することが望ましい。

7 外部評価 (本欄は、外部評価委員会で使用するため事業担当課は入力しないでください。)

評価実施年月日	R 4 年 11 月 21 日	予算	継続 (現状維持)	サービス	継続 (拡大)	方向性	現状維持
付帯意見 (全体意見)	〇対象者以外の住民に対する本事業の理解が進むよう、情報発信すること。 〇贈呈を受けた保護者の満足度等について効果測定すること。 ▶以上から、予算・方向性は現状維持としつつ、サービスを拡大することが望ましい。						
その他意見 (個別意見)	〇自治会、PTA、民生委員等と連携することで、目的である「新しい町民を温かく見守り支え合う地域コミュニティ再生」につながる可能性がある。 〇町内産材の利用について、町の要望を「君の椅子」プロジェクト実行委員会に申し入れてみるとよい。 〇対象者以外であっても、希望すれば「君の椅子」を購入できるような仕組みがあると、町内木工芸の活性化につながると思われる。						

8 外部評価に対する町の考え方

回答年月日	R 5 年 2 月 28 日
付帯意見に対する回答	〇広報紙・HP・SNS等の活用や展示用椅子の利活用も含めて、効果的な情報発信について検討し、早期の実施に努めます。 〇アンケート調査は、できる限り対象者 (保護者) の負担にならず、かつ効果的な方法を検討していきます。 〇本事業は「君の椅子プロジェクト」への加盟により実施しているため、今後もプロジェクトとの連携を図りながら、住民の理解が深まるよう情報発信に努めます。
その他意見に対する回答	〇地域コミュニティの再生は町全体としての政策課題であることから、関係課と連携・情報共有していきます。 〇君の椅子は道産材を使用していることから、町内産材も利用いただける可能性はあると考えています。関係課と連携・情報共有し、可能であれば町の要望として申し入れを検討します。 〇「君の椅子」については、町を介さず個人購入も可能です。